

薬事分科会委員の審議参加 に関する遵守事項説明会

厚生労働省医薬食品局総務課

ホテルフロンティア青山
平成20年4月23日

これまでの経緯(1)

(課題)

個別の医薬品にかかわる公的研究班の研究者や審議会委員と企業からの寄付金との関係について、いわゆる利益相反の観点からルール作りが必要であるとの指摘があった。

これまでの経緯(2)

平成19年4月23日の薬事食品衛生審議会薬事分科会了承事項

- 審議参加と寄付金等に関する基準策定WGを発足させること
 - ルールが策定されるまでの間、これまでの治験データ等作成委員に関する取扱に加え暫定ルールのとおり取扱うこと
- 現在暫定ルールに則り対応中

これまでの経緯(3)

審議参加と寄付金等に関する基準策定 ワーキンググループ委員名簿

岩田 太 上智大学法学部教授
 笠井 安 東京女子医科大学病院循環器内科主任教授
 神山美智子 弁護士
 水井 良三 東京大学大学院薬学系研究科内科学専攻
 富澤聡内科教授
 西島 正弘 国立医薬品食品衛生研究所長
 樋口 卓哉 東京大学法医学部教授
 日比野 守男 東京新聞編集委員
 ◎ 望月 正隆 共立薬科大学 学長

(◎: 産長、五十音順、敬称略)

これまでの経緯(4)

● WGでの検討状況

- (1) 第1回ワーキンググループ(WG)
日時: 平成19年5月28日(木)
- (2) 第2回WG
日時: 平成19年10月18日(木)
- ※ 第2回WGにおいて、関係団体からのヒアリング(全国医学部長病院長会議、薬害オンフス・パーソン会議、全国薬科大学長・薬学部長会議、全国薬害被害者団体連絡協議会)を実施。
- (3) 第3回WG
日時: 平成19年11月1日(木)
- (4) 第4回WG
日時: 平成19年11月28日(水)
- (5) パブリックコメント実施
期間: 平成19年12月3日(月)～12月16日(日)

これまでの経緯(5)

● WGでの検討状況(続き)

- (6) 第5回WG
日時: 平成19年12月13日(木)
- (7) 第6回WG
日時: 平成19年12月25日(火)
- (8) 第7回WG
日時: 平成20年 1月15日(火)
- (9) パブリックコメント実施(2回目)
期間: 平成20年1月22日(火)～2月21日(木)
- (10) 第8回WG
日時: 平成20年 3月12日(水)

これまでの経緯(まとめ)

- 基準策定WGにおいて、平成19年6月から計8回の審議を行い、「審議参加に関する遵守事項(案)」をとりまとめた
- 平成20年3月24日薬事分科会において、議論の上、申し合わせとして了解
→ 平成20年5月から適用

審議参加に関する遵守事項目次

1. はじめに
2. 適用範囲
3. 委員等が申請資料作成関与者等である場合の取扱い
4. 委員等が申請者等より寄附金・契約金等を受けている又は割り当てられている場合の取扱い
5. 終わりに
6. 国民の皆様へ

適用対象部会(申し合わせ2.(1))

- 薬事分科会
- 次の部会及び当該部会に設置された調査会
医薬品第一部会、医薬品第二部会、血液事業部会、医療機器・体外診断薬部会、医薬品再評価部会、生物由来技術部会、一般用医薬品部会、化粧品・医薬部外品部会、医薬品等安全対策部会、医療機器安全対策部会及び動物用医薬品等部会(11部会)

適用対象審議(申し合わせ2.(2))

- 個別の医薬品等の承認審査や安全対策に係る審議のほか、厚生労働大臣から諮問された案件等すべての議決を要する審議に適用する。
- 暫定ルールとの比較
個別の医薬品等に係る審議のほか、厚生労働大臣から諮問された案件などすべての議決を要する審議に適用することとした。

「個別の医薬品等の承認審査や安全対策に係る審議」以外の審議(基準等の審議) (申し合わせ:注2)

「個別の医薬品等の承認審査や安全対策に係る審議」以外の審議においては、当該議題により影響を受ける企業(3社まで)について、各企業ごとに、申告対象期間中で最も受取額が多い年度における寄附金・契約金等の大まかな受取額を公開することをもって、当該委員等は審議及び議決に加わることができるものとする。

個別事項審議と一般的事項審議の場合の取扱い (申し合わせ:参考資料4)

個別の医薬品等の承認審査、安全対策に係る審議 (暫定ルール)	個別の医薬品等の承認審査、安全対策(医薬品・体外診断薬) (新・改薬申請・改薬承認の付添書等、ガイドライン等の審議) (一般的事項)
<ul style="list-style-type: none"> ○ 申告対象企業 ・ 当該企業 ・ 当該企業と同一グループを有する企業 ・ 当該企業が受取額、受取回数等が最も多い企業 ○ 審議又は議決への参加 ・ 当該企業 ・ 当該企業と同一グループを有する企業 ・ 当該企業が受取額、受取回数等が最も多い企業 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 対象企業の影響 ・ 当該企業が受取額、受取回数等が最も多い企業(当該企業が受取額、受取回数等が最も多い企業と同一グループを有する企業) ・ 当該企業が受取額、受取回数等が最も多い企業 ・ 当該企業が受取額、受取回数等が最も多い企業 ○ 審議又は議決への参加 ・ 当該企業 ・ 当該企業が受取額、受取回数等が最も多い企業
<p>①(ア)～(イ)</p> <p>議題(1)の1の1の議題(ア)～(イ)について 受取額が最も多い企業 受取回数が最も多い企業 受取回数(1)～(イ)の企業 受取回数(2)～(イ)の企業 受取回数(3)～(イ)の企業</p>	<p>議題(2)の1の1の議題(ア)～(イ)について 受取額が最も多い企業 受取回数が最も多い企業 受取回数(1)～(イ)の企業 受取回数(2)～(イ)の企業 受取回数(3)～(イ)の企業</p>

適用対象委員等(申し合わせ2.(3))

- 本遵守事項は、委員、臨時委員、専門委員及び必要に応じ外部から招致する参考人に適用する。
- ／ 暫定ルールとの比較
委員、臨時委員、専門委員の他、新たに、参考人も対象とした。

申請資料等作成関与者の取扱い(申し合わせ3.(3)、(4))

- ※ 申請者から申請資料作成関与リストの提出を受け、関与者である委員等は当該品目についての審議又は議決が行われている間、審議会場から退室する。
- ※の場合の取扱いは、競合品目に係る申請資料の作成に密接に関与した者についても同様の取扱いとする。
- 申請者又は競合企業との間で、審議の公平さに疑念を生じさせると考えられる特別の利害関係を有する委員等は、部会長に申し出るものとする。この場合には、※と同様とする。
- ／ 暫定ルールとの比較
申請品目のほか、新たに、競合品目、競合他社も申告対象とした。

寄附金・契約金等の取扱い(1)(申し合わせ4.(1))

(審議不参加の基準)

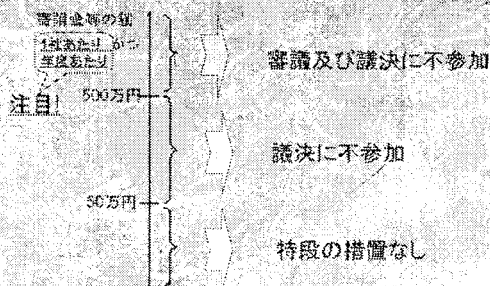
委員等本人又は家族が、**申告対象期間中**に審議品目の製造販売業者又は**競合企業**からの**寄附金・契約金等**の受取(又は割当て。以下同じ。)実績があり、それぞれの個別企業からの受取額が、申告対象期間中で年度あたり500万円を超える年度がある場合は、当該委員等は、当該審議品目についての審議又は議決が行われている間、部会等の審議会場から退室する。

寄附金・契約金等の取扱い(2)(申し合わせ4.(2))

(議決不参加の基準)

委員等本人又は家族が、**申告対象期間中**に審議品目の製造販売業者又は**競合企業**から**寄附金・契約金等**の受取実績があり、それぞれの個別企業からの受取額が、申告対象期間中いずれも年度あたり500万円以下の場合は、当該委員等は、部会等へ出席し、意見を述べることができるが、当該審議品目についての議決には加わらない。
ただし、寄附金・契約金等が、申告対象期間中いずれも年度あたり50万円以下の場合は、議決にも加わることができる。

寄附金・契約金等の取扱い(3)



「申告対象期間」とは(申し合わせ4.(4))

- 申告対象期間は、原則として、当該品目の審議が行われる部会等の開催日の年度を含め過去3年度とし、部会等の開催の都度、その寄附金・契約金等について、最も受取額の多い年度等につき、自己申告するものとする。



例) 2017年度(1年度)の審議

2017年度(1年度) 2018年度(2年度) 2019年度(3年度) 2020年度(4年度)

「競合品目」「競合企業」とは
(申し合わせ:注3)

- 開発中のもも含め、市場において競合することが想定される製品を「競合品目」とし、競合品目を開発中又は製造販売中の企業を「競合企業」とする。
- 競合品目は、審議品目の申請者に申告させ、その数は3品目までとする。
- 申請者から、競合品目(承認前のもは開発コード名)、企業名及びその選定根拠に係る資料の提出を受け、部会等においてその妥当性を審議する。
- なお、当該資料は公開する。

「審議参加に関する遵守事項」に関するQ&A(1):参考資料3

- Q1: 競合品目はどのような観点から選定するのか。
(回答) 効能及び効果、薬理作用、組成及び化学構造式等の類似性、構造及び原理、使用目的、性能等の類似性、売上高等の観点から、開発中のもも含め、市場において競合することが想定される製品を「競合品目」として選定する。
- Q2: 「個別の医薬品等の承認審査や安全対策に係る審議」以外の審議において、最も影響を受ける企業3社はどのように選定するのか。
(回答) 原則として売上高をもとに選定する。

「家族」とは(申し合わせ:注4)

- 「家族」は、配偶者及び一親等の者(両親及び子ども)であって、委員等本人と生計を一にする者とする。
- ×「生計を一にする」とは、必ずしも同一の世帯に同居していることをいうものではないから、次のような場合は、それぞれによる。
- (1) 勤務、修学、療養等の部会上位の親族と日常の起居を共にしていない親族がいる場合であっても、次に掲げる場合に該当するときは、これとの親族は生計を一にするものとする。
- イ、当該他の親族と日常の起居を共にしていない親族が、勤務、修学等の余暇には当該他の親族のもとで起居を共にすることを常態としている場合。
- ロ、これらの親族間において、第2生活費、学費金、療養費等の送金が行われている場合。
- (2) 別族が同一の世帯に同居している場合には、明らかに互いに独立した生活を営んでいると認められる場合を除き、これらの親族は生計を一にするものとする。
- 【国税庁所得課基本通達による】

「寄附金・契約金等」とは
(申し合わせ:注5)

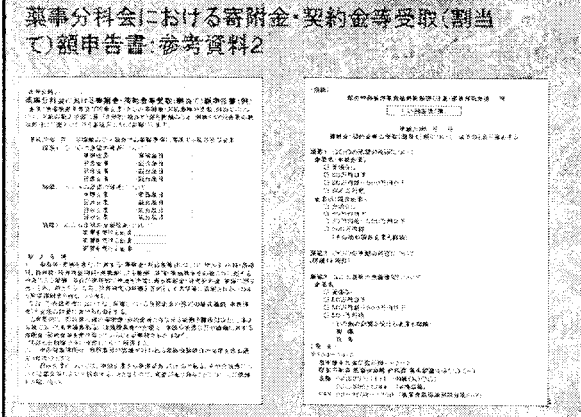
- 「寄附金・契約金等」には、コンサルタント料・指導料・特許権・特許権使用料・商標権による報酬・講演・原稿執筆その他これに類する行為による報酬・委員等が実質的に使途を決定し得る寄附金・研究契約金(実際に割り当てられた額とする。なお、教育研究の奨励を目的として大学等に寄附されるいわゆる奨学寄附金も含む。)等を含む。
- 当該年度においては、保有している当該企業の株式の株式価値(申告時点)も金額の計算に含めるものとする。
- 実質的に、委員等個人宛の寄附金等とみなせる範囲を申告対象とし、本人名義であっても学部長あるいは施設長等の立場で、学部や施設などの組織に対する寄附金等を受け取っていることが明確なものは除く。

「審議参加に関する遵守事項」に関するQ&A(2):参考資料3

- Q3: 「寄附金・契約金等」には、どのようなものが含まれるのか。
(回答) 贈与された金銭、物品又は不動産の相当額、提供された労務、提供授与、貸付、ゴルフ又は旅行の相当額、大学の寄附講座設置に際し寄附金が含まれる。また、委員と特定企業があらかじめ書面での約束をした上で、厚謝禮謝を介さない特許の理由もなく、非営利団体を介することとした場合には、当該寄附金は申告の対象である寄附金・契約金等に含まれる。
- Q4: 学委員の立場で、当該部会に対する事務助成を受け取った場合、どのような取扱いが行われるのか。
(回答) 遵守事項注6に規定されている「学部長あるいは施設長等」と同様に取扱われる。(本人名義であっても学委員の立場で、当該部会に対する寄附金等を受け取っていることが明確な場合は、自己申告の対象外とする。)

情報の公開(申し合わせ4.(6)及び注3)

- 審議会においては、事務局より、各委員等の参加の可否等について報告するとともに、取扱いについて議事録に記録する。
- 各委員等から提出された寄附金・契約金等に係る申告書は、部会等終了後速やかに厚生労働省ホームページ上で公開する。
- 申請者から提出を受けた、競合品目、企業名及びその選定根拠に係る資料も公開する。



検討(申し合わせ4.(7))

外部有識者及び寄附金・契約金等の受取実績が過去3年度のいずれの年度も50万円以下の委員等のみをもって構成されるワーキンググループを設置し、本年末を目途に、本遵守事項の審議不参加等の基準や運用状況の評価、**残された課題**を含め、必要な改善案の検討を行う。なお、本ワーキンググループ及び(8)の評価ワーキンググループの委員選定にあたっては、医薬品等によって健康を害した者を含め、幅広い国民の意見を反映できるよう留意する。

残された課題など(申し合わせ4.(8))

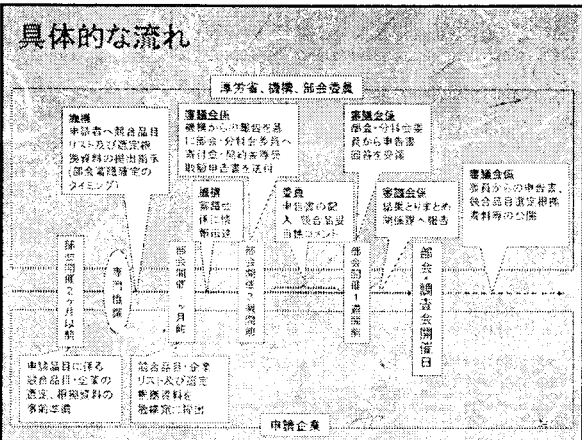
審議会の運営について、各委員等は、本遵守事項の趣旨に則り、寄附金・契約金等の申告を適正に行う等、審議の中立性、公平性、透明性の確保により一層努めることとする。
 今回の遵守事項は寄附金・契約金等に係る正式なルールとしてはその第一歩であり、また、寄附金・契約金等と審議参加の関係についてはそもそも論理的に導くことができるものではなく、敗米の事例等を参考に検討してきたところであるが、対象とする寄附金・契約金等の範囲や組織の取扱い、申告の方法等さらなる検討を要する課題もあり、今後設けられるワーキンググループの意見等を踏まえ、必要な改善を図っていくこととする。

パブリックコメント時の主な回答(1)

Q「個人への報酬」と「機関経理がなされる奨学寄付金及び受託研究費」とを区別すべき。
 ●機関経理がなされていることをもって寄附金・契約金等から除外することは、審議のより一層の中立性・公平性の確保という観点から適切ではないと考えている。なお、奨学寄付金は、他の寄付金・契約金等と区別しない方向で検討を行った。

パブリックコメント時の主な回答(2)

Q「実質的に、委員等個人宛の寄附金等と見なせる範囲」の解釈はばらつきがでるのでは。
 ●暫定ルールとして既に昨年4月より適用しており、特段問題はないものと考えている。
 Q「開発中」の定義を明確にすべき。
 ●「開発中」の競合品目としては、通常、治験中の製品など間もなく製品化される見込みが高いものが考えられる。



競合品目・競合企業リストの内容(本日の資料3)

品目	企業名	品目	企業名
<p>添付資料に関する遵守事項(平成20年3月24日薬事分科会申し合わせ)における、 上位申請品目に係る競合品目、競合企業及びその認定理由等は以下のとおりです。</p>			
品目名	企業名	品目名	企業名
品目名	企業名	品目名	企業名
品目名	企業名	品目名	企業名

リスト報告にあたっての留意事項

- 部会・課長会議の2ヶ月間(承認後)の経過には、生産薬品候補候補品目・申請品目競合企業に本ホームページに掲載する内容をご報告すること。
- 添付にあたっては、「審議等に関する遵守事項(平成20年3月24日薬事分科会申し合わせ)及び当該申し合わせ添付資料の内容を事前に熟読すること。
- 開発中のもも含め、市場において競合することが想定される製品を「競合品目(承認前)のもの(開発コード名)」とし、競合企業を開発中又は製造段階中の企業を「競合企業」とすること。
- 効能及び効果、薬理作用、組成及び化学構造式等の類似性、構造及び原理、使用目的、性能等の類似性、売上高等の観点から、開発中のもも含め、市場において競合することが想定される製品を「競合品目」として選定すること。
- 「競合品目」は、原則として売上高をもとに3品目まで選定すること。
- 競合品目を選定した理由については、医薬品にあっては、薬価算定用資料の最類似薬の選定理由等を参考に、医療機器にあっては、申請品目の一般的名称等を軸とし、構造かつ具体的に記載すること。
- 本報告の内容については、部会等においてその妥当性を確認した上で公開するものであること。

参考(医薬品)

本申請品目の効能及び効果は※※※※であり、□□□□という構造を有し、その主たる作用機序は◇◇◇◇である。よって、本申請品目の効能及び効果、薬理作用等からみた競合品目の候補としては◎◎◎◎、○○○○、●●●●、△△△△、××××があげられる。

また、当該効能及び効果に対する◎◎◎◎、○○○○、●●●●、△△△△、××××の市場における売上高及びシェアはそれぞれ¥○(約○%)、¥○(約○%)、¥●(約●%)、¥△(約△%)、¥×(約×%)であることから、本申請品目の競合品目は売上高の上位3品目である◎◎◎◎、○○○○、●●●●とした。

参考(医療機器)

本申請品目は◇◇◇◇という一般的な名称を有し、効能又は効果は※※※※である。その構造及び原理、使用方法等は□□□□である。よって、本申請品目の効能及び効果、構造及び原理等からみた競合品目の候補は◎◎◎◎、○○○○、●●●●、△△△△、××××と考える。

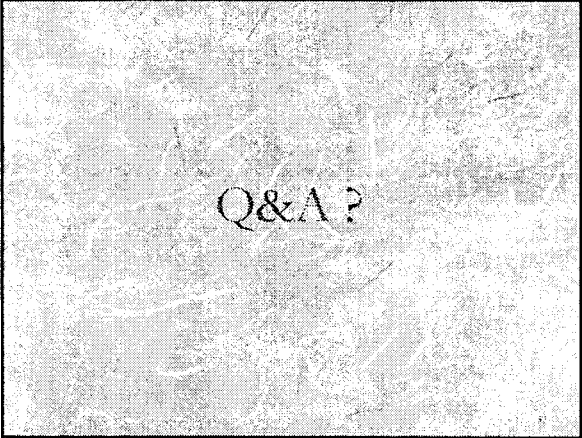
また、当該効能及び効果に対する◎◎◎◎、○○○○、●●●●、△△△△、××××の市場における売上高及びシェアはそれぞれ¥○(約○%)、¥○(約○%)、¥●(約●%)、¥△(約△%)、¥×(約×%)であることから、本申請品目の競合品目は売上高の上位3品目である◎◎◎◎、○○○○、●●●●とした。

事前に寄せられたご質問(1)

- 利益相反ルールの運用が関係する国内法規制の範囲を明示ください。たとえば「臨床研究に関する倫理指針のQ&A」のQ38にはFDA等の米国の規制について記載されており、指針には具体的内容が記載されていないが本ルールが反映されるのでしょうか。
- 今回のルールは薬事分科会申し合わせ2.適用範囲に記載された対象部会、審議等について適用されるものであり、その他指針等について適用されるものではありません。

事前に寄せられたご質問(2)

- 製薬会社に対して「反面調査」を予定しておられるでしょうか。もし製薬企業に対する調査が行われる場合、どのようなタイミングで依頼があり、どの位の調査期間で回答することを想定しているのでしょうか？
- 寄附金等の額については、あくまでも委員等の自己申告によって判断するものであり、企業側に寄附金等に係る調査を実施する予定はありません。



機構からの資料提出指示について

1. 承認申請関係の利益相反に係る連絡調整の機構窓口

- 新医薬品及び生物系 : 審査マネジメント部
- 一般用医薬品 : 一般薬等審査部
- 医療機器・体外診断薬 : 医療機器審査部

2. 留意事項

- (1) 専門協議前に利益相反に係る資料作成指示が行われることがあるが、それをもって部会での審議が確定するものではないこと。
- (2) 機構からの指示にかかわらず、利益相反に係る資料の事前準備が必要であること。

(照会先)

厚生労働省医薬食品局

血液対策課長 新村和哉 (内2900)

血液対策企画官 植村展生 (内2901)

平成20年2月15日

医薬食品局血液対策課

フィブリノゲン製剤納入先医療機関の追加調査の結果(中間報告)について

平成16年12月9日に公表したフィブリノゲン製剤納入先医療機関を対象として、平成19年11月7日付で実施した追加調査の結果について、2月1日までに回収した医療機関からの回答を取りまとめた状況を中間報告としてお知らせいたします。

1 回答状況

- (1) 追加調査実施期間 平成19年11月7日～12月5日
(ただし、現在も回収中)
- (2) 追加調査対象施設数 医療機関 6,609施設
(平成16年公表施設のうち、所在地等が不明であった施設を除いた医療機関)
- (3) 回答施設数
- ・ 平成16年公表時に存続していた5,396施設のうち、4,700施設(87%)から回答があった。
 - ・ なお、このほか平成16年公表時に廃院等していた1,213施設のうち、389施設から回答があった。

2 主な調査結果

- (1) 投与の年月について回答があった医療機関数と元患者数
- | | |
|-------|------------------|
| 医療機関数 | 573施設 |
| 元患者数 | 8,711人 (投与年別は別表) |
- (2) 上記以外に、過去に投与の事実をお知らせしたという記録が残されているが、現在では投与の年月は特定できないとする回答があった医療機関数と元患者数
- | | |
|-------|------|
| 医療機関数 | 71施設 |
| 元患者数 | 185人 |
- (3) (1)と(2)の合計
- | | |
|-------|--------|
| 医療機関数 | 644施設 |
| 元患者数 | 8,896人 |

(4) 元患者の方への投与の事実のお知らせの状況

		元患者数	
お知らせした		3,632人	(41%) (※1)
お知らせしていない		5,264人	(59%)
理由	投与後に死亡	1,711人	(19%)
	連絡先不明、連絡がつかない	1,696人	(19%)
	その他	1,857人	(21%)
合計		8,896人	

(※1) 元患者の方に一人でも投与の事実をお知らせした医療機関は458施設であった。

(5) 診療録等の保管状況

平成6年以前の診療録等が次のいずれかにより保管されている施設数
(括弧内は調査対象施設数に対する割合)

	1,622施設 (25%) (※2)
(内訳)	
診療録 (カルテ)	1,213施設 (18%)
手術記録あるいは分娩記録	1,288施設 (19%)
製剤使用簿	114施設 (2%)
処方箋	116施設 (2%)
輸液箋あるいは注射指示箋	226施設 (3%)
レセプトの写し	72施設 (1%)
入院サマリーあるいは退院サマリー	222施設 (3%)
その他の書類	209施設 (3%)

(※2) 平成16年の調査では「昭和63年6月30日以前にフィブリノゲン製剤を投与した記録 (診療録、使用簿など) が保管されていますか。」との設問であったのに対し、今回の調査では、「平成6年以前のカルテ等の各種書類が保管されていますか。」との設問であったため、保管していると回答した施設の割合が異なったものと思われる。

(別表)

投与の年月について回答があった元患者数の投与年別の内訳

投与年	人数
昭和39年	0人
40年	3人
41年	0人
42年	4人
43年	7人
44年	7人
45年	6人
46年	7人
47年	6人
48年	12人
49年	19人
50年	18人
51年	25人
52年	30人
53年	43人
54年	84人
55年	175人
56年	249人
57年	339人
58年	579人
59年	880人
60年	1,246人
61年	1,692人
62年	1,914人
63年	1,100人
平成 元年	104人
2年	68人
3年	57人
4年	15人
5年	18人
6年	4人
計	8,711人

(照会先)

厚生労働省医薬食品局

血液対策課長 新村和哉 (内2900)

血液対策企画官 植村展生 (内2901)

平成20年5月9日

医薬食品局血液対策課

フィブリノゲン製剤納入先医療機関の追加調査について

平成16年12月9日に公表したフィブリノゲン製剤納入先医療機関を対象として、平成19年11月7日付で実施した追加調査の結果について、4月25日までに回収した医療機関からの回答を取りまとめた状況をお知らせいたします。

1 回答状況

- (1) 追加調査実施期間 平成19年11月7日～12月5日
(ただし、現在も回収中)
- (2) 追加調査対象施設数 医療機関 6,609施設
(平成16年公表施設のうち、所在地等が不明であった施設を除いた医療機関)
- (3) 回答施設数
- ・ 平成16年公表時に存続していた5,396施設のうち、5,146施設(95%)から回答があった。
 - ・ なお、このほか平成16年公表時に廃院等していた1,213施設のうち、393施設から回答があった。

2 主な調査結果

- (1) 投与の年月について回答があった医療機関数と元患者数
- | | |
|-------|------------------|
| 医療機関数 | 659施設 |
| 元患者数 | 9,793人 (投与年別は別表) |
- (2) 上記以外に、過去に投与の事実をお知らせしたという記録が残されているが、現在では投与の年月は特定できないとする回答があった医療機関数と元患者数
- | | |
|-------|------|
| 医療機関数 | 79施設 |
| 元患者数 | 197人 |
- (3) (1)と(2)の合計
- | | |
|-------|--------|
| 医療機関数 | 738施設 |
| 元患者数 | 9,990人 |

(4) 元患者の方への投与の事実のお知らせの状況

		元患者数	
お知らせした		3,982人	(40%) (※1)
お知らせしていない		6,008人	(60%)
理由	投与後に死亡	1,858人	(19%)
	連絡先不明、連絡がつかない	1,836人	(18%)
	その他	2,314人	(23%)
合計		9,990人	

(※1) 元患者の方に一人でも投与の事実をお知らせした医療機関は527施設であった。

(5) 診療録等の保管状況

平成6年以前の診療録等が次のいずれかにより保管されている施設数
(括弧内は調査対象施設数に対する割合)

	1,815施設 (27%) (※2)
(内訳)	
診療録 (カルテ)	1,347施設 (20%)
手術記録あるいは分娩記録	1,436施設 (22%)
製剤使用簿	129施設 (2%)
処方箋	128施設 (2%)
輸液箋あるいは注射指示箋	249施設 (4%)
レセプトの写し	76施設 (1%)
入院サマリーあるいは退院サマリー	246施設 (4%)
その他の書類	234施設 (4%)

(※2) 平成16年の調査では「昭和63年6月30日以前にフィブリノゲン製剤を投与した記録 (診療録、使用簿など) が保管されていますか。」との設問であったのに対し、今回の調査では、「平成6年以前のカルテ等の各種書類が保管されていますか。」との設問であったため、保管していると回答した施設の割合が異なったものと思われる。

(別表)

投与の年月について回答があった元患者数の投与年別の内訳

投与年	人数
昭和 39年	0人
40年	3人
41年	0人
42年	4人
43年	9人
44年	7人
45年	9人
46年	11人
47年	7人
48年	14人
49年	23人
50年	21人
51年	30人
52年	47人
53年	63人
54年	117人
55年	198人
56年	272人
57年	381人
58年	656人
59年	995人
60年	1,343人
61年	1,904人
62年	2,147人
63年	1,234人
平成 元年	112人
2年	75人
3年	65人
4年	22人
5年	20人
6年	4人
計	9,793人

(照会先)

厚生労働省医薬食品局

血液対策課長 新村和哉 (内2900)

血液対策企画官 植村展生 (内2901)

平成20年4月11日

医薬食品局血液対策課

フィブリノゲン製剤をフィブリン糊として使用した可能性のある医療機関について

- 本日、厚生労働省ホームページ上の「C型肝炎ウイルス検査受診の呼びかけ（フィブリノゲン製剤納入先医療機関名の再公表について）」の公表医療機関等リストの備考欄に、新たに「フィブリン糊として使用した可能性があるとの報告あり。」という記載を追加いたしましたので、お知らせいたします。

備考欄にフィブリン糊についての記載を追加した医療機関	556施設
田辺三菱製薬株式会社が保有する情報に基づき報告されたもの(※)	542施設
上記以外に、フィブリノゲン製剤納入先医療機関の追加調査の回答の中で、自由記載により情報が提供されたもの	14施設

※ 本年2月8日に厚生労働省より田辺三菱製薬株式会社に対し、既に公表されているフィブリノゲン製剤納入先医療機関のうち、同製剤をフィブリン糊として使用した可能性がある医療機関を、同社が保有する情報を基に、できる限り特定して報告するよう依頼し、これに対して回答があったもの。

公表医療機関等リストのサンプル

No.	存続・廃院等	施設名	経営	所在地	部署名等	電話番号	カルテ等の有無										備考	
							カルテ	手術記録又は分娩記録	製剤使用簿	処方箋	輸液指示箋又は注射指示箋	レセプトの写し	入院又は退院サマリー	その他	その他内容			
4	存続	辻外科医院	個人	北海道札幌市北区北二十六条西7丁目1-1		011-716-8631												フィブリン糊として使用した可能性があると報告あり。
5	存続	北榆会 開成病院	医療	北海道札幌市北区北三十三条西6丁目2-35	薬剤部	011-757-2201												
6	廃院等	医療法人社団 カレス サッポロ形成外科メモリアル病院	医療	北海道札幌市北区北三十六条西8丁目1-25	院長	011-757-8321 (内線55)												平成13年12月31日廃院。
7	存続	医療法人社団 心友会林産婦人科理学診療科医院(現:医療法人社団 心友会新麻生クリニック)	医療	北海道札幌市北区麻生町6丁目13-4		011-756-0888												
8	存続	新琴似内科クリニック	医療	北海道札幌市北区新琴似八条6丁目1-1	院長	011-761-1076												
9	存続	医療法人社団 北札幌病院	医療	北海道札幌市北区新琴似九条1丁目1-1		011-756-1111												
10	存続	医療法人社団 鶴癒会 新川病院	医療	北海道札幌市北区新川一条1丁目1-23	薬局	011-716-8155(内線151)	△	△										
11	存続	医療法人社団 延山会 北成病院	医療	北海道札幌市北区新川西三条2丁目10-1	薬剤部	011-764-3021												
12	存続	恵誠会 札幌恵北病院	医療	北海道札幌市北区東茨戸50-9	医事課	011-772-9211	△											
52	存続	国立大学法人 北海道大学病院	独法	北海道札幌市北区北十四条西5丁目	医療企画課医療企画係	011-716-1161 (代)												
290	廃院等	桜木産婦人科医院	個人	北海道札幌市北区新琴似七条5丁目														
291	廃院等	十三条外科病院		北海道札幌市北区北十三条西2丁目1														
292	廃院等	高橋医院	個人	北海道札幌市北区北二十三条西5丁目18														
34	廃院等	浅野産婦人科医院	個人	北海道札幌市東区北三十六条東7丁目2-25	院長	011-752-3663												平成17年11月1日廃院。
35	存続	医療法人 札幌麻生脳神経外科病院	医療	北海道札幌市東区北四十条東1丁目1-11	事務	011-731-2321	△	△										
36	存続	医療法人 禎心会病院	医療	北海道札幌市東区北四十四条東8丁目1-6	医事課診療情報係長	011-712-1131	△	△										
37	存続	勤医協中央病院	社団	北海道札幌市東区伏古十条2丁目15-1	副事務長	011-782-9200 (直通)	△	△	△	△	△	△	△					

厚生労働省ホームページ「C型肝炎ウイルス検査受診の呼びかけ
(フィブリノゲン製剤納入先医療機関名の再公表について)」上の
「○ リストの見方、留意事項等」において、以下の解説を追加し
ます。

リスト中の各項目の解説

	項 目	解 説
8	備考	<p>「フィブリン糊として使用した可能性があるとの報告あり。」と記載のある医療機関は、</p> <p>① 平成20年2月8日付けの当省からの依頼に対し、田辺三菱製薬株式会社から、同社が保有していた情報によりフィブリノゲン製剤をフィブリン糊として使用した可能性があるとして報告された医療機関</p> <p>② 平成19年11月7日付けで当省がフィブリノゲン製剤納入先医療機関を対象として実施した追加調査において、自由記載により、フィブリノゲン製剤をフィブリン糊として使用した可能性があるとの回答があった医療機関です。</p> <p>なお、このような記載のない医療機関においても、フィブリン糊として使用された可能性は否定できませんので、詳しくは「基本的なQ&A」のQ3をご覧ください。 http://www.mhlw.go.jp/houdou/2008/01/h0117-2/qa.html#q3</p>

【参考】

公表医療機関等リストの備考欄にフィブリン糊についての記載を追加した医療機関の抜粋

存続・廃院等	施設名	所在地
--------	-----	-----

【北海道】

38	存続 国家公務員共済組合連合会 斗南病院 (現: KKR札幌医療センター斗南病院)	北海道札幌市中央区北一条西6丁目
40	存続 市立札幌病院	北海道札幌市中央区北十一条西13丁目1-1
46	存続 札幌医科大学附属病院	北海道札幌市中央区南一条西16丁目291-84
47	存続 医療法人 医仁会 中村記念病院	北海道札幌市中央区南一条西14丁目291-190
48	存続 NTT東日本札幌病院	北海道札幌市中央区南一条西15丁目
83	存続 札幌外科記念病院	北海道札幌市中央区南二十三条西15丁目1-30
4	存続 辻外科医院	北海道札幌市北区北二十六条西7丁目1-1
52	存続 国立大学法人 北海道大学病院	北海道札幌市北区北十四条西5丁目
35	存続 医療法人 札幌麻生脳神経外科病院	北海道札幌市東区北四十条東1丁目1-11
36	存続 医療法人 禎心会病院	北海道札幌市東区北四十四条東8丁目1-6
94	存続 医療法人社団 愛心館 愛心メモリアル病院	北海道札幌市東区北二十七条東1丁目1-15
16	存続 北楡会 札幌北楡病院 (現: 医療法人北楡会 札幌北楡病院)	北海道札幌市白石区東札幌六条6丁目5-1
19	存続 恵佑会 札幌病院 (現: 医療法人恵佑会 札幌病院)	北海道札幌市白石区本通14丁目北1-1
21	存続 独立行政法人国立病院機構北海道がんセンター	北海道札幌市白石区菊水四条2丁目3-54
62	存続 自衛隊札幌病院	北海道札幌市豊平区平岸一条12丁目1-32
66	存続 独立行政法人国立病院機構西札幌病院	北海道札幌市西区山の手五条7丁目1
68	存続 博友会 博友会病院 (現: 医療法人 博友会 博友会病院)	北海道札幌市西区西野二条7丁目1-1
75	存続 賢仁会 今井外科病院 (現: 医療法人社団 ひこばえの会 札幌さくら病院)	北海道札幌市西区八軒六条東4丁目4-22
25	存続 新札幌整形外科病院 (現: 医療法人 新札幌整形外科病院)	北海道札幌市厚別区厚別南2丁目2-32
130	存続 北海道社会事業協会 函館病院	北海道函館市堀川町4-5
131	存続 函館赤十字病院	北海道函館市堀川町6-21
137	存続 市立函館病院	北海道函館市港町1丁目10-1
138	存続 独立行政法人国立病院機構函館病院	北海道函館市川原町1-8-16
124	存続 医療法人 輪生会 朝里病院	北海道小樽市新光1丁目7-10
312	廃院等 双葉会 小樽脳神経外科病院	北海道小樽市奥沢1丁目2-2

	存続・ 廃院等	施設名	所在地
98	存続	市立 旭川病院	北海道旭川市金星町1丁目1番65号
105	存続	旭川赤十字病院	北海道旭川市曙一条1丁目1番1号
107	存続	独立行政法人国立病院機構道北病院	北海道旭川市花咲町7丁目4048番地
114	存続	旭川医科大学医学部附属病院(現:旭川医科大学病院)	北海道旭川市緑が丘東二条1丁目1番1号
162	存続	新日鐵室蘭総合病院	北海道室蘭市知利別町1丁目45
164	存続	医療法人社団 カレス・アライアンス日鋼記念病院	北海道室蘭市新富町1丁目5-13
245	廃院等	北海道立 釧路病院	北海道釧路市桜ヶ岡1丁目4-26
248	存続	市立釧路総合病院	北海道釧路市春湖台1番12号
227	存続	J A北海道厚生連 帯広厚生病院	北海道帯広市西六条南8丁目1
260	存続	総合病院 北見赤十字病院	北海道北見市北六条東2丁目1
263	存続	北海道立 北見病院	北海道北見市高栄西町1丁目1-2
196	存続	独立行政法人労働者健康福祉機構 岩見沢労災病院	北海道岩見沢市四条東16丁目5
170	存続	苫小牧市立総合病院(現:苫小牧市立病院)	北海道苫小牧市清水町1丁目5番20号
171	存続	王子総合病院	北海道苫小牧市若草町3丁目4-8
216	存続	北海道社会事業協会 富良野病院	北海道富良野市住吉町1-30
185	廃院等	北海道医療大学歯学部附属病院	北海道石狩郡当別町字金沢1757
150	存続	社会福祉法人 北海道社会事業協会 余市病院	北海道余市郡余市町黒川町85-2
237	存続	公立芽室病院	北海道河西郡芽室町東四条3丁目5

【 青森県 】

389	存続	青森県立中央病院	青森県青森市東造道2-1-1
428	存続	双仁会 青森厚生病院	青森県青森市大字新城字山田488-1
430	存続	浪岡町立病院(現:青森市立浪岡病院)	青森県青森市浪岡大字浪岡字平野180
421	存続	弘前大学医学部附属病院	青森県弘前市大字本町53
392	存続	八戸市立市民病院	青森県八戸市大字田向字毘沙門平1
393	存続	独立行政法人労働者健康福祉機構 青森労災病院	青森県八戸市大字白銀町字南ヶ丘1
397	廃院等	鈴木医院	青森県三沢市中央町4-11-42
441	存続	公立 野辺地病院	青森県上北郡野辺地町字鳴沢9-12

【 岩手県 】

464	存続	岩手医科大学附属病院	岩手県盛岡市内丸19-1
-----	----	------------	--------------

	存続・廃院等	施設名	所在地
467	存続	岩手県立中央病院	岩手県盛岡市上田1-4-1
477	存続	医療法人 友愛会 盛岡友愛病院	岩手県盛岡市永井12地割10

【 宮城県 】

551	存続	J R 仙台病院	宮城県仙台市青葉区五橋1-1-5
556	存続	財団法人 厚生会 仙台厚生病院	宮城県仙台市青葉区広瀬町4-15
558	存続	国立大学法人東北大学病院(現:東北大学病院)	宮城県仙台市青葉区星陵町1-1
561	存続	今泉産婦人科医院	宮城県仙台市青葉区東照宮1-7-28
579	存続	財団法人 仙台市医療センター 仙台オープン病院	宮城県仙台市宮城野区鶴ヶ谷5-22-1
559	存続	原谷産婦人科医院	宮城県仙台市泉区黒松3-6-11
567	存続	宮城県成人病予防協会附属 仙台循環器病センター (現:財団法人宮城県成人病予防協会附属 仙台循環器病センター)	宮城県仙台市泉区本田町21-1
621	存続	塩竈市立病院	宮城県塩竈市香津町7-1
662	存続	南東北病院(現:総合南東北病院)	宮城県岩沼市里の杜1-2-5
664	存続	宮城県立循環器・呼吸器病センター	宮城県栗原市瀬峰根岸55-2
667	存続	若柳町国民健康保険病院(現:栗原市立若柳病院)	宮城県栗原市若柳字川北原畑23-4

【 秋田県 】

704	存続	秋田県成人病医療センター	秋田県秋田市千秋久保田町6-17
710	存続	秋田大学医学部附属病院	秋田県秋田市広面字蓮沼44-2
711	存続	中通総合病院	秋田県秋田市南通みその町3-15

【 山形県 】

767	存続	小白川至誠堂病院(現:医療法人社団小白川至誠堂病院)	山形県山形市東原町1-12-26
771	存続	山形県立中央病院	山形県山形市青柳1800
775	存続	国立大学法人山形大学医学部附属病院	山形県山形市飯田西2-2-2
786	存続	米沢市立病院	山形県米沢市相生町6-36
797	存続	庄内医療生活協同組合 鶴岡協立病院	山形県鶴岡市文園町9-34
800	存続	鶴岡市立 荘内病院	山形県鶴岡市泉町4-20

【 福島県 】

885	存続	福島県立医科大学医学部附属病院(現:公立大学法人福島県立医科大学医学部附属病院)	福島県福島市光が丘1
848	廃院等	本多記念東北循環器科病院	福島県郡山市並木3-4-1
869	存続	いわき市立 総合 磐城共立病院	福島県いわき市内郷御殿町久世原16

	存続・廃院等	施設名	所在地
900	存続	公立 岩瀬病院	福島県須賀川市北町20
884	存続	仁泉会医学研究所保原中央クリニック	福島県伊達市保原町城ノ内73-1

【 茨城県 】

1039	存続	水戸済生会総合病院	茨城県水戸市双葉台3-3-10
970	存続	JA茨城県厚生連 総合病院 土浦協同病院 (現: 総合病院 土浦協同病院)	茨城県土浦市真鍋新町11-7
988	存続	寛正会 水海道さくら病院 (現: 水海道さくら病院)	茨城県常総市水海道森下町4447
984	存続	JA茨城県厚生連 総合病院 取手協同病院 (現: 総合病院 取手協同病院)	茨城県取手市本郷2-1-1
991	存続	筑波メディカルセンター病院	茨城県つくば市天久保1-3-1
994	存続	国立大学法人筑波大学附属病院	茨城県つくば市天久保2-1-1
1041	存続	浦川会 勝田病院 (現: 勝田病院)	茨城県ひたちなか市中根5125-2
1054	存続	白十字会 白十字総合病院 (現: 社会福祉法人白十字会 白十字総合病院)	茨城県神栖市賀2148
1056	存続	独立行政法人労働者健康福祉機構 鹿島労災病院 (現: 鹿島労災病院)	茨城県神栖市土合本町1-9108-2
1019	存続	独立行政法人国立病院機構水戸医療センター	茨城県東茨城郡茨城町桜の郷280番地
1077	存続	独立行政法人国立病院機構茨城東病院	茨城県那珂郡東海村大字照沼825
973	存続	東京医科大学霞ヶ浦病院	茨城県稲敷郡阿見町中央3-20-1

【 栃木県 】

1132	存続	圭明会 原眼科病院	栃木県宇都宮市西1-1-11
1137	存続	独立行政法人国立病院機構栃木病院	栃木県宇都宮市中戸祭1-10-37
1147	存続	栃木県済生会宇都宮病院	栃木県宇都宮市竹林町911-1
1194	存続	日本赤十字社栃木県支部足利赤十字病院	栃木県足利市本城3-2100
1210	存続	JA栃木厚生連 下都賀総合病院	栃木県栃木市富士見町5-32
1201	存続	栃木県・県南総合病院 (現: 佐野市民病院)	栃木県佐野市田沼1436
1159	存続	博愛会 菅間記念病院	栃木県那須塩原市大黒町2-5
1212	存続	自治医科大学附属病院	栃木県下野市薬師寺3311-1
1163	存続	獨協医科大学病院	栃木県下都賀郡壬生町北小林880

【 群馬県 】

1288	存続	国立大学法人群馬大学医学部附属病院	群馬県前橋市昭和町3-39-15
1245	存続	群馬循環器病院	群馬県高崎市中尾町1230
1257	存続	独立行政法人国立病院機構高崎病院	群馬県高崎市高松町36
1269	存続	県央会 県央病院	群馬県高崎市中和泉町610-2

	存続・廃院等	施設名	所在地
1305	存続	群馬県立がんセンター	群馬県太田市高林西町617-1
1307	存続	太田福島総合病院	群馬県太田市東今泉町875-1
1339	存続	三思会 東邦病院	群馬県みどり市笠懸町阿左美1155

【 埼玉県 】

1430	存続	埼玉県立小児医療センター	埼玉県さいたま市岩槻区馬込2100
1528	存続	独立行政法人国立病院機構西埼玉中央病院	埼玉県所沢市若狭2-1671
1529	存続	至仁会 吉川病院	埼玉県所沢市若狭3-2570-2
1531	存続	防衛医科大学校病院	埼玉県所沢市並木3-2
1532	存続	国立身体障害者リハビリテーションセンター	埼玉県所沢市並木4-1
1450	存続	獨協医科大学越谷病院	埼玉県越谷市南越谷2-1-50
1489	存続	関東厚生福祉会 朝霞厚生病院（現：朝霞厚生病院）	埼玉県朝霞市浜崎703
1551	存続	誠昇会 北本共済病院	埼玉県北本市大字下石戸下511-1
1548	存続	埼玉県立がんセンター	埼玉県北足立郡伊奈町大字小室818
1476	存続	埼玉医科大学病院	埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷38

【 千葉県 】

1622	存続	長生会 浜野病院（現：長生会 浜野医院）	千葉県千葉市中央区浜野町627-1
1627	存続	国立大学法人千葉大学医学部附属病院	千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1
1629	存続	千葉県がんセンター	千葉県千葉市中央区仁戸名町666-2
1642	存続	晴山会 平山病院	千葉県千葉市花見川区花見川1494-3
1635	存続	千葉県救急医療センター	千葉県千葉市美浜区磯辺3-32-1
1636	存続	千葉市立海浜病院	千葉県千葉市美浜区磯辺3-31-1
1637	存続	自動車事故対策機構 千葉療護センター	千葉県千葉市美浜区磯辺3-30-1
1714	存続	国立精神・神経センター 国府台病院	千葉縣市川市国府台1-7-1
1675	存続	沖繩徳洲会 千葉徳洲会病院	千葉県船橋市習志野台1-27-1
1707	存続	国保 松戸市立病院	千葉県松戸市上本郷4005
1763	存続	南ヶ丘病院	千葉県佐倉市下志津218
1834	廃院等	国立 佐倉病院	千葉県佐倉市江原台2-36-2
1781	存続	総合病院 国保 旭中央病院	千葉県旭市イ1326
1719	存続	汀会 津田沼病院	千葉県習志野市津田沼1-18-45
1720	存続	社団保健会 谷津保健病院	千葉県習志野市谷津4-6-16

	存続・廃院等	施設名	所在地
1802	存続	鉄蕉会 亀田総合病院	千葉県鴨川市東町929

【 東京都 】

1861	存続	三井記念病院	東京都千代田区神田和泉町1
1870	存続	国立 がんセンター中央病院	東京都中央区築地5-1-1
1872	存続	聖路加国際病院	東京都中央区明石町9-1
1874	存続	国家公務員共済組合連合会 虎の門病院	東京都港区虎ノ門2-2-2
1862	存続	日本歯科大学歯学部附属病院（現：日本歯科大学附属病院）	東京都千代田区富士見2-3-16
1875	存続	東京慈恵会医科大学附属病院	東京都港区西新橋3-19-18
1876	存続	心臓血管研究所附属病院	東京都港区六本木7-3-10
1883	存続	日本たばこ産業(株) 東京専売病院（現：国際医療福祉大学 三田病院）	東京都港区三田1-4-3
1891	存続	東京医科大学病院	東京都新宿区西新宿6-7-1
1897	存続	国立 国際医療センター	東京都新宿区戸山1-21-1
1900	存続	東京女子医科大学病院	東京都新宿区河田町8-1
1901	存続	社会保険中央総合病院	東京都新宿区百人町3-22-1
1905	存続	順天堂大学医学部附属 順天堂医院	東京都文京区本郷3-1-3
1906	存続	東京医科歯科大学医学部附属病院・歯学部附属病院	東京都文京区湯島1-5-45
1907	存続	日本医科大学付属病院	東京都文京区千駄木1-1-5
1908	存続	東京大学医学部附属病院	東京都文京区本郷7-3-1
1909	存続	東京都立 駒込病院	東京都文京区本駒込3-18-22
1921	存続	社会福祉法人同愛記念病院財団 同愛記念病院	東京都墨田区横網2-1-11
1940	存続	NTT東日本 関東病院	東京都品川区東五反田5-9-22
1943	存続	昭和大学病院	東京都品川区旗の台1-5-8
1950	存続	東邦大学医学部附属大橋病院（現：東邦大学医療センター大橋病院）	東京都目黒区大橋2-17-6
1967	存続	東京急行電鉄株式会社 東急病院	東京都大田区北千束1-45-6
1987	存続	東京都立 松沢病院	東京都世田谷区上北沢2-1-1
1995	存続	至誠会 至誠会第二病院	東京都世田谷区上祖師谷5-19-1
2007	存続	東京都立 広尾病院	東京都渋谷区恵比寿2-34-10
2010	存続	東海大学医学部付属東京病院	東京都渋谷区代々木1-2-5
2019	存続	立正佼成会附属 佼成病院	東京都中野区弥生町5-25-15
2202	廃院等	オウム心理教附属医院	東京都中野区野方5-30-13 川越ビル2F

存続・廃院等	施設名	所在地
228	河北総合病院	東京都杉並区阿佐谷北1-7-3
172	東京女子医科大学附属第二病院(現:東京女子医科大学東医療センター)	東京都荒川区西尾久2-1-10
075	東京都立 豊島病院	東京都板橋区栄町33-1
079	日本大学医学部附属板橋病院	東京都板橋区大谷口上町30-1
2095	医療法人社団 叡宥会 安田病院	東京都板橋区成増1-13-9
2126	昭愛会 水野病院	東京都足立区西新井6-32-10
2128	成和会 西新井病院	東京都足立区西新井本町5-7-14
2155	茜会 西村記念病院	東京都江戸川区平井3-25-17
2324	仁和会 仁和会総合病院(現:財団法人仁和会 仁和会総合病院)	東京都八王子市明神町4-8-1
2336	東京医科大学八王子医療センター	東京都八王子市館町1163
2282	杏林大学医学部付属病院	東京都三鷹市新川6-20-2
2353	青梅市立総合病院	東京都青梅市東青梅4-16-5
2286	日本心臓血圧研究振興会附属 榊原記念病院	東京都府中市朝日町3-16-1
2341	森外科胃腸科	東京都町田市市中町1-9-22
2309	結核予防会 新山手病院	東京都東村山市諏訪町3-6-1
2358	東京慈恵会医科大学附属第三病院	東京都狛江市和泉本町4-11-1
2365	結核予防会 複十字病院	東京都清瀬市松山3-1-24
2366	東京都立 清瀬小児病院	東京都清瀬市梅園1-3-1

【 神奈川県 】

2454	移管 橋爪病院(現:橋爪医院に移管)	神奈川県横浜市鶴見区寺谷2-13-7
2460	移管 医療法人衆和会 真田病院(現:さなだ医院に移管)	神奈川県横浜市鶴見区鶴見中央4-2-3
2467	存続 鶴見大学歯学部附属病院	神奈川県横浜市鶴見区鶴見2-1-3
2489	存続 済生会 横浜市南部病院(現:恩賜財団済生会 横浜市南部病院)	神奈川県横浜市港南区港南台3-2-10
2497	存続 神奈川県立循環器呼吸器病センター	神奈川県横浜市金沢区富岡東6-16-1
2475	存続 横浜市立大学医学部附属市民総合医療センター(現:公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センター)	神奈川県横浜市南区浦舟町4-57
2478	存続 神奈川県立 こども医療センター	神奈川県横浜市南区六ツ川2-138-4
2521	存続 国家公務員共済組合連合会 横浜栄共済病院	神奈川県横浜市栄区桂町132
2451	存続 昭和大学藤が丘病院	神奈川県横浜市青葉区藤が丘1-30
2595	存続 国家公務員共済組合連合会 総合病院 横須賀共済病院(現:横須賀共済病院)	神奈川県横須賀市米が浜通1-16
2700	存続 平塚市民病院	神奈川県平塚市南原1-19-1
2608	存続 独立行政法人国立病院機構相模原病院	神奈川県相模原市桜台18-1

	存続・廃院等	施設名	所在地
2609	存続	北里大学病院	神奈川県相模原市北里1-15-1
2619	存続	JA神奈川県厚生連 相模原協同病院	神奈川県相模原市橋本2-8-18
2720	存続	東海大学医学部付属病院	神奈川県伊勢原市下糟屋143
2657	存続	ジャパンメディカルアライアンス 海老名総合病院	神奈川県海老名市河原口1320

【新潟県】

2748	存続	新潟臨港保健会 新潟臨港病院	新潟県新潟市東区桃山町1-114-3
2760	存続	新潟市民病院	新潟県新潟市中央区鐘木463-7
2764	存続	新潟大学医歯学総合病院	新潟県新潟市中央区旭町通1番町754
2766	存続	日本歯科大学新潟歯学部附属病院（現：日本歯科大学新潟病院）	新潟県新潟市中央区浜浦町1-8
2768	存続	新潟県立がんセンター 新潟病院	新潟県新潟市中央区川岸町2-15-3
2755	存続	博医会 新潟こばり病院	新潟県新潟市西区小針3-27-11
2756	存続	独立行政法人国立病院機構 西新潟中央病院	新潟県新潟市西区真砂1-14-1
2779	存続	立川メディカルセンター 立川総合病院	新潟県長岡市神田町3-2-11
2782	存続	長岡赤十字病院	新潟県長岡市千秋2丁目297-1
2783	存続	新潟県厚生農業協同組合連合会 長岡中央総合病院	新潟県長岡市川崎2041番地
2821	存続	嵐陽会 三之町病院	新潟県三条市本町5-2-30
2799	存続	小千谷総合病院	新潟県小千谷市本町1-13-33
2790	存続	新潟県立中央病院	新潟県上越市新南町205
2814	存続	新潟県厚生農業協同組合連合会 佐渡総合病院	新潟県佐渡市千種113-1

【富山県】

2870	存続	国立大学法人富山医科薬科大学附属病院（現：国立大学法人富山大学附属病院）	富山県富山市杉谷2630
2873	存続	富山赤十字病院	富山県富山市牛島本町2-1-58
2875	存続	富山県立中央病院	富山県富山市西長江2-2-78
2883	存続	富山市民病院	富山県富山市今泉北部町2-1
2895	存続	宮田医院	富山県高岡市中川本町16-14
2903	存続	中川外科胃腸科医院	富山県高岡市内免3-3-10
2905	存続	富山県厚生農業協同組合連合会 高岡病院	富山県高岡市永楽町5-10
2909	存続	氷見市民病院	富山県氷見市幸町31-9
2923	存続	市立砺波総合病院	富山県砺波市新富町1-61
2917	存続	丸川病院	富山県下新川郡朝日町道下862

存続・廃院等	施設名	所在地
--------	-----	-----

【 石川県 】

949	存続	石川県立中央病院	石川県金沢市鞍月東2-1
952	存続	石川勤労者医療協会 城北病院	石川県金沢市京町20-3
2954	存続	国立大学法人金沢大学医学部附属病院	石川県金沢市宝町13-1
3000	存続	愛生会 浜野クリニック	石川県七尾市小島町二部60
2992	存続	国民健康保険 小松市民病院	石川県小松市向本折町ホ60
2982	存続	公立 加賀中央病院 (現: 公立 加賀市民病院)	石川県加賀市大聖寺八間道65
2977	存続	大橋医院	石川県石川郡野々市町字二日市町778
2975	存続	金沢医科大学病院	石川県河北郡内灘町字大学1-1

【 福井県 】

3030	存続	福井心臓血圧センター福井循環器病院 (現: 福井循環器病院)	福井県福井市新保2-228
3057	存続	福井県済生会病院	福井県福井市和田中町舟橋7-1
3042	存続	独立行政法人国立病院機構福井病院	福井県敦賀市桜ヶ丘町33-1
3034	存続	国立大学法人福井大学医学部附属病院 (現: 福井大学医学部附属病院)	福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23-3

【 山梨県 】

3087	存続	山梨県立中央病院	山梨県甲府市富士見1-1-1
3107	存続	山梨大学 医学部付属病院	山梨県中央市下河東1110
3097	存続	山梨厚生会 山梨厚生病院	山梨県山梨市落合860

【 長野県 】

3128	存続	長野赤十字病院	長野県長野市若里5-22-1
3140	存続	独立行政法人国立病院機構東長野病院	長野県長野市上野2-477
3142	存続	JA長野厚生連 篠ノ井総合病院	長野県長野市篠ノ井会666-1
3177	廃院等	長野県救急センター	長野県長野市南長野幅下692-2
3185	存続	国立大学法人信州大学医学部附属病院	長野県松本市旭3-1-1
3162	存続	健和会 小林脳神経外科神経内科病院	長野県上田市常田3-15-41
3176	存続	飯山赤十字病院	長野県飯山市大字飯山226-1
3196	存続	円会 瀬口脳神経外科病院	長野県飯田市上郷黒田218-2
3200	存続	飯田市立病院	長野県飯田市八幡町438
3157	存続	JA長野厚生連 小諸厚生総合病院	長野県小諸市与良町3-2-31
3205	存続	伊那中央病院	長野県伊那市伊那1313-1

	存続・廃院等	施設名	所在地
3153	存続	JA長野厚生連 北信総合病院	長野県中野市西1-5-63
3188	存続	組合立 諏訪中央病院	長野県茅野市玉川4300
3160	存続	佐久市立 国保 浅間総合病院	長野県佐久市岩村田1862-1
3183	存続	波田総合病院	長野県東筑摩郡波田町4417-180

【 岐阜県 】

3247	存続	岐阜県立 岐阜病院 (現: 岐阜県総合医療センター)	岐阜県岐阜市野一色4-6-1
3248	移管	独立行政法人国立病院機構岐阜病院 (現: 独立行政法人国立病院機構長良医療センター)	岐阜県岐阜市長良1291
3252	存続	鶴声会 岐阜中央クリニック	岐阜県岐阜市若宮町5-22
3256	存続	慶睦会 千手堂病院	岐阜県岐阜市千手堂中町1-25
3259	存続	国立大学法人岐阜大学医学部附属病院	岐阜県岐阜市柳戸1番1
3299	存続	大垣市民病院	岐阜県大垣市南頬町4-86
3315	存続	岐阜県立 多治見病院	岐阜県多治見市前畑町5-161
3318	存続	総合病院 中津川市民病院	岐阜県中津川市駒場1522-1
3290	存続	羽島市民病院	岐阜県羽島市新生町3-246
3330	存続	土岐市立総合病院	岐阜県土岐市土岐津町土岐口703-24
3277	存続	JA岐阜厚生連 岐北厚生病院	岐阜県山県市高富1187-3
3311	存続	国民健康保険 飛騨市民病院	岐阜県飛騨市神岡町東町725
3288	存続	蘇西厚生会 松波総合病院 (現: 松波総合病院)	岐阜県羽島郡笠松町田代185-1
3297	存続	博愛会 博愛会病院 (現: 博愛会病院)	岐阜県不破郡垂井町府中2210-42

【 静岡県 】

3351	存続	静岡県立総合病院	静岡県静岡市葵区北安東4-27-1
3354	存続	静岡市立 静岡病院	静岡県静岡市葵区追手町10-93
3355	存続	静岡県立こども病院	静岡県静岡市葵区漆山860
3357	存続	正寿会 立岩整形外科 (現: 立岩整形外科)	静岡県静岡市清水区下野東4-7
3366	存続	静岡市立 清水病院	静岡県静岡市清水区宮加三1231
3392	存続	県西部浜松医療センター	静岡県浜松市中区富塚町328
3385	存続	盛翔会 浜松北病院 (現: 浜松北病院)	静岡県浜松市東区大瀬町1568
3386	存続	浜松医科大学医学部附属病院	静岡県浜松市東区半田山1-20-1
3472	存続	独立行政法人国立病院機構天竜病院	静岡県浜北市浜北区於呂4201-2
3462	存続	焼津市立総合病院	静岡県焼津市道原1000
3417	存続	三島社会保険病院	静岡県三島市谷田字藤久保2276

施設名	所在地
独立行政法人国立病院機構静岡富士病院	静岡県富士宮市上井出814
市立島田市民病院	静岡県島田市野田1200-5
袋井市立 袋井市民病院	静岡県袋井市久能2515-1
医療法人浜名会 浜名病院	静岡県湖西市新所岡崎梅田入会地字藤ヶ池15-70
順天堂大学医学部附属 順天堂伊豆長岡病院 (現: 順天堂大学医学部附属静岡病院)	静岡県伊豆の国市長岡1129
58 続 榎原総合病院	静岡県牧之原市細江2887-1
422 続 宏和会 岡村記念病院 (現: 医療法人社団宏和会岡村記念病院)	静岡県駿東郡清水町長沢260-3

【 愛知県 】

3595 続	名古屋市立 東市民病院	愛知県名古屋市千種区若水1-2-23
3597 続	愛知県がんセンター (現: 愛知県がんセンター中央病院)	愛知県名古屋市千種区鹿子殿1-1
3534 続	名古屋第一赤十字病院	愛知県名古屋市中村区道下町3-35
3558 続	独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター	愛知県名古屋市中区三の丸4-1-1
3560 続	国家公務員共済組合連合会 名城病院	愛知県名古屋市中区三の丸1-3-1
3568 続	横山胃腸科病院	愛知県名古屋市中区千代田3-11-20
3608 続	名古屋大学医学部附属病院	愛知県名古屋市昭和区鶴舞町65
3615 続	名古屋市立大学病院	愛知県名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1
3537 続	日本海員救済会 名古屋救済会病院 (現: 名古屋救済会病院)	愛知県名古屋市中川区松年町4-66
3538 続	藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院	愛知県名古屋市中川区尾頭橋3-6-10
3541 続	独立行政法人労働者健康福祉機構 中部労災病院	愛知県名古屋市港区港明1-10-6
3553 続	社会保険 中京病院	愛知県名古屋市南区三条1-1-10
3619 続	名古屋記念財団 名古屋記念病院	愛知県名古屋市天白区平針4-305
3658 続	豊橋市民病院	愛知県豊橋市青竹町字八間西50番地
3665 続	田那村産婦人科	愛知県岡崎市康生通南2-23-5
3784 続	尾張健友会 千秋病院	愛知県一宮市千秋町塩尻山王1
3785 続	愛知県立 尾張病院 (現: 愛知県立循環器呼吸器病センター)	愛知県一宮市大和町苅安賀2135
3792 続	尾西市民病院 (現: 一宮市立尾西市民病院)	愛知県一宮市富田1777
3781 続	公立 陶生病院	愛知県瀬戸市西追分町160
3737 続	半田市立 半田病院	愛知県半田市東洋町2-29
3770 続	徳洲会 名古屋徳洲会総合病院	愛知県春日井市高蔵寺町2-28-1
3723 続	豊田会 刈谷総合病院 (現: 豊田会 刈谷豊田総合病院)	愛知県刈谷市住吉町5-15
3679 続	トヨタ記念病院	愛知県豊田市平和町1-1

	存続・廃院等	施設名	所在地
3739	存続	東海市民病院	愛知県東海市中ノ池3-1-1
3774	存続	独立行政法人労働者健康福祉機構 旭労災病院 (現: 旭労災病院)	愛知県尾張旭市平子町北6-1
3730	存続	藤田保健衛生大学病院	愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪1-98
3747	存続	愛知医科大学附属病院 (現: 愛知医科大学病院)	愛知県愛知郡長久手町岩作雁又2-1
3731	存続	JA愛知厚生連 知多厚生病院	愛知県知多郡美浜町河和西谷8-1-6

【 三重県 】

3865	存続	藤田保健衛生大学七栗サナトリウム	三重県津市大鳥町字向広424-1
3866	存続	国立大学法人三重大学医学部附属病院	三重県津市江戸橋2-174
3839	存続	市立四日市病院	三重県四日市市芝田2-2-37
3881	存続	角前胃腸科医院	三重県伊勢市藤里町岩ヶ崎698-15
3885	存続	山田赤十字病院	三重県伊勢市御園村高向810
3875	存続	済生会 松阪総合病院	三重県松阪市朝日町1区15-6
3853	存続	斎寿会回生病院 鈴鹿回生病院	三重県鈴鹿市国府町字保子里112-1
3854	存続	鈴鹿中央総合病院	三重県鈴鹿市安塚町山之花1275-53
3893	存続	岡波総合病院	三重県伊賀市上野桑町1734
3901	存続	紀南病院	三重県南牟婁郡御浜町大字阿田和4750

【 滋賀県 】

3923	存続	大津赤十字病院	滋賀県大津市長等1-1-35
3930	存続	社会保険 滋賀病院	滋賀県大津市富士見台16-1
3933	存続	滋賀医科大学医学部附属病院	滋賀県大津市瀬田月輪町
3953	存続	市立長浜病院	滋賀県長浜市大戌亥町313
3946	存続	近江兄弟社 ヴォーリス記念病院	滋賀県近江八幡市北之庄町492
3957	存続	公立甲賀病院組合 公立 甲賀病院	滋賀県甲賀市水口町鹿深3-39
3960	存続	豊郷病院	滋賀県犬上郡豊郷町大字八目12
3958	存続	伊香郡病院組合立 湖北総合病院	滋賀県伊香郡木之本町大字黒田1221

【 京都府 】

3990	存続	医療法人 西陣健康会 堀川病院	京都府京都市上京区堀川通今出川上ル北舟橋町865
3991	存続	京都府立医科大学附属病院	京都府京都市上京区河原町通広小路上ル梶井町465
4074	廃院等	京都大学胸部疾患研究所附属病院	京都府京都市左京区聖護院川原町53
4014	存続	京都第一赤十字病院	京都府京都市東山区本町15丁目749

施設名	所在地
康生会 武田病院	京都府京都市下京区塩小路通西洞院東入東塩小路町841-5
独立行政法人国立病院機構宇多野病院	京都府京都市右京区鳴滝音戸山町8
独立行政法人国立病院機構京都医療センター	京都府京都市伏見区深草向畑町1-1
蘇生会 蘇生会総合病院(現:蘇生会総合病院)	京都府京都市伏見区下鳥羽広長町1
京都社会事業財団 京都桂病院	京都府京都市西京区山田平尾町17
舞鶴赤十字病院	京都府舞鶴市字倉谷427
独立行政法人国立病院機構舞鶴医療センター	京都府舞鶴市字行永2410
第二岡本総合病院	京都府宇治市神明石塚54-14
啓信会 京都きづ川病院	京都府城陽市平川西六反26-1
独立行政法人国立病院機構南京都病院	京都府城陽市中芦原11
京都府立 与謝の海病院	京都府与謝郡与謝野町字男山481

【大阪府】

4165	医療法人気象会 東朋病院	大阪府大阪市都島区都島南通2-8-9
4249	大阪厚生年金病院	大阪府大阪市福島区福島4-2-78
4255	大阪暁明館病院	大阪府大阪市此花区春日出中1-22-12
4239	医療法人きつこう会 総合病院多根病院	大阪府大阪市西区境川1-2-31
4196	大阪赤十字病院	大阪府大阪市天王寺区筆ヶ崎町5-30
4199	財団法人大阪府警察協会 大阪警察病院(現:大阪警察病院)	大阪府大阪市天王寺区北山町10-31
4264	笹岡医院	大阪府大阪市浪速区難波中3-7-17
4144	財団法人 淀川勤労者厚生協会付属西淀病院	大阪府大阪市西淀川区野里3-5-22
4183	大阪府立成人病センター	大阪府大阪市東成区中道1-3-3
4215	大阪市立大学医学部附属病院	大阪府大阪市阿倍野区旭町1-5-7
4281	大阪府立急性期・総合医療センター	大阪府大阪市住吉区万代東3-1-56
4157	大阪市立十三市民病院	大阪府大阪市淀川区野中北2-12-27
4287	景岳会 南大阪病院(現:医療法人景岳会 南大阪病院)	大阪府大阪市住之江区東加賀屋1-18-18
4145	医療法人渡辺医学会 桜橋渡辺病院(現:特定医療法人渡辺医学会 桜橋渡辺病院)	大阪府大阪市北区梅田2-4-32
4148	財団法人 住友病院	大阪府大阪市北区中之島5-3-20
4149	大阪府済生会 中津病院	大阪府大阪市北区芝田2-10-39
4151	財団法人田附興風会医学研究所 北野病院	大阪府大阪市北区扇町2-4-20
4186	独立行政法人国立病院機構大阪医療センター	大阪府大阪市中央区法円坂2-1-14

	存続・廃院等	施設名	所在地
4187	存続	国家公務員共済組合連合会大手前病院	大阪府大阪市中央区大手前1-5-34
4325	存続	市立 堺病院	大阪府堺市堺区南安井町1丁1-1
4342	存続	独立行政法人国立病院機構近畿中央胸部疾患センター	大阪府堺市北区長曾根町1180
4360	廃院等	国立泉北病院	大阪府堺市原山台2丁7-1
4445	存続	ダイワ会 大和病院	大阪府吹田市垂水町3-22-1
4450	存続	国立大学法人大阪大学医学部附属病院	大阪府吹田市山田丘2-15
4451	存続	国立循環器病センター	大阪府吹田市藤白台5-7-1
4581	存続	泉大津市立病院	大阪府泉大津市下条町16-1
4374	存続	医療法人東和会 第一東和会病院	大阪府高槻市宮野町2-17
4375	存続	大阪医科大学附属病院	大阪府高槻市大学町2-7
4381	存続	愛仁会 高槻病院 (現: 医療法人愛仁会 高槻病院)	大阪府高槻市古曽部町1-3-13
4382	存続	大阪府三島救命救急センター	大阪府高槻市南芥川町11-1
4656	廃院等	国立療養所 千石荘病院	大阪府貝塚市名越1191
4471	存続	関西医科大学附属病院 (現: 関西医科大学附属滝井病院)	大阪府守口市文園町10-15
4639	廃院等	医恵会 田中第一病院	大阪府枚方市春日北町4-21-1
4559	存続	宝生会 PL病院 (現: 医療法人宝生会 PL病院)	大阪府富田林市新堂2204
4579	存続	大阪府立母子保健総合医療センター	大阪府和泉市室堂町840
4433	存続	箕面市立病院	大阪府箕面市萱野5-7-1
4555	存続	大阪府立呼吸器・アレルギー医療センター	大阪府羽曳野市はびきの3-7-1
4550	存続	市立 藤井寺市民病院	大阪府藤井寺市道明寺2-7-3
4565	存続	近畿大学医学部附属病院 (現: 学校法人近畿大学近畿大学医学部附属病院)	大阪府大阪狭山市大野東377-2

【 兵庫県 】

4734	存続	国家公務員共済組合連合会 六甲病院	兵庫県神戸市灘区土山町5-1
4711	存続	榮昌会 吉田病院 (現: 医療法人榮昌会 吉田病院)	兵庫県神戸市兵庫区大開通9-2-6
4721	存続	兵庫県立こども病院	兵庫県神戸市須磨区高倉台1-1-1
4725	存続	日本海員救済会 神戸救済会病院 (現: 神戸救済会病院)	兵庫県神戸市垂水区学が丘1-21-1
4730	存続	川胃腸科外科	兵庫県神戸市垂水区舞子坂3-16-12
4731	存続	医療法人浩生会 舞子台病院 (現: 舞子台病院)	兵庫県神戸市垂水区舞子台7-2-1
4694	存続	社会保険 神戸中央病院	兵庫県神戸市北区惣山町2-1-1

	施設名	所在地
	愛和会 金沢クリニック(現:医療法人愛和会 金沢クリニック)	兵庫県神戸市中央区加納町6-6-1
	原泌尿器科病院	兵庫県神戸市中央区北長狭通5-7-17
	国立大学法人神戸大学医学部附属病院	兵庫県神戸市中央区楠町7-5-2
2	神戸市立中央市民病院(現:神戸市立医療センター中央市民病院)	兵庫県神戸市中央区港島中町4-6
30	田中整形外科医院(現:田中整形外科)	兵庫県神戸市西区玉津町高津橋字岡394-1
187	兵庫県立 姫路循環器病センター	兵庫県姫路市西庄甲520
789	姫路赤十字病院	兵庫県姫路市下手野1-12-1
4796	三栄会 ツカザキ病院(現:医療法人三栄会 ツカザキ病院)	兵庫県姫路市網干区和久68-1
4818	兵庫県立 尼崎病院	兵庫県尼崎市東大物町1-1-1
4826	独立行政法人労働者健康福祉機構 関西労災病院	兵庫県尼崎市稲葉荘3-1-69
4830	兵庫県立 塚口病院	兵庫県尼崎市南塚口町6-8-17
4945	明石市立市民病院	兵庫県明石市鷹匠町1-33
4946	兵庫県立成人病センター(現:兵庫県立がんセンター)	兵庫県明石市北王子町13-70
4865	西宮市立中央病院	兵庫県西宮市林田町8-24
4873	兵庫医科大学病院	兵庫県西宮市武庫川町1-1
4918	公立 豊岡病院(現:公立豊岡病院組合立 豊岡病院)	兵庫県豊岡市戸牧1094
4981	伯鳳会 赤穂中央病院	兵庫県赤穂市惣門町52-6
4913	川西市立 川西病院	兵庫県川西市東畦野5-21-1
4920	独立行政法人国立病院機構兵庫中央病院	兵庫県三田市大原1314
4927	兵庫県立 柏原病院	兵庫県丹波市柏原町柏原5208-1

【 奈良県 】

5016	存続 ファミリー歯科林歯科診療所(現:医療法人真和会 ファミリー歯科インプラント診療所)	奈良県奈良市佐紀町2 奈良ファミリー別館3号館 2F、3F
5030	存続 平和会 吉田病院	奈良県奈良市西大寺赤田町1-7-1
5042	存続 天理よろづ相談所病院	奈良県天理市三島町200
5050	存続 奈良県立医科大学附属病院	奈良県橿原市四条町840

【 和歌山県 】

5088	存続 久仁会 宇都宮病院	和歌山県和歌山市鳴神505-4
5089	存続 西村会 向陽病院	和歌山県和歌山市津秦40
5095	存続 和歌山生協病院	和歌山県和歌山市有本143-1
5099	存続 独立行政法人労働者健康福祉機構 和歌山労災病院	和歌山県和歌山市古屋435
5100	存続 日本赤十字社和歌山医療センター	和歌山県和歌山市小松原通4-20

	存続・廃院等	施設名	所在地
5111	存続	和歌山県立医科大学附属病院	和歌山県和歌山市紀三井寺811-1
5163	存続	仲井間外科医院	和歌山県那賀郡岩出町大字金池389-1
5165	存続	和歌山県立医科大学附属病院紀北分院	和歌山県伊都郡かつらぎ町大字妙寺219

【 鳥取県 】

5180	存続	鳥取生協病院	鳥取県鳥取市末広温泉町252
5182	存続	鳥取市立病院	鳥取県鳥取市の場1-1
5195	存続	独立行政法人労働者健康福祉機構 山陰労災病院	鳥取県米子市皆生新田1-8-1
5197	存続	提嶋外科クリニック（現：上福原内科クリニック）	鳥取県米子市上福原578-6
5203	存続	国立大学法人鳥取大学医学部附属病院	鳥取県米子市西町36-1
5186	存続	清生会 谷口病院	鳥取県倉吉市上井町1-13-1
5188	存続	鳥取県立 厚生病院	鳥取県倉吉市東昭和町150
5190	存続	十字会 野島病院	鳥取県倉吉市瀬崎町2714-1
5191	存続	共済会 清水病院	鳥取県倉吉市宮川町129
5220	廃院等	国立三朝温泉病院（現：社団法人鳥取県中部医師立三朝温泉病院）	鳥取県東伯郡三朝町大字山田690

【 島根県 】

5230	存続	松江保健生活協同組合 総合病院 松江生協病院	島根県松江市西津田8-8-8
5236	存続	松江赤十字病院	島根県松江市母衣町200
5244	存続	国立大学法人島根大学医学部附属病院	島根県出雲市塩冶町89-1
5259	存続	益田赤十字病院	島根県益田市乙吉町イ103-1

【 岡山県 】

5288	存続	社団十全会 心臓病センター 榊原病院（現：心臓病センター 榊原病院）	岡山県岡山市丸の内2-1-10
5294	存続	国立大学法人岡山大学医学部・歯学部附属病院（現：岡山大学病院）	岡山県岡山市鹿田町2-5-1
5295	存続	総合病院 岡山赤十字病院	岡山県岡山市青江2-1-1
5302	存続	独立行政法人国立病院機構岡山医療センター	岡山県岡山市田益1711-1
5308	存続	独立行政法人労働者健康福祉機構 岡山労災病院（現：岡山労災病院）	岡山県岡山市築港緑町1-10-25
5316	存続	岡村一心堂病院	岡山県岡山市西大寺南2-1-7
5329	存続	川崎医科大学附属病院	岡山県倉敷市松島577
5332	存続	倉敷中央病院	岡山県倉敷市美和1-1-1
5336	存続	前田病院	岡山県倉敷市川西町17-15
5337	存続	倉敷成人病センター	岡山県倉敷市白楽町250

	存続・廃院等	施設名	所在地
5344	存続	倉敷医療生活協同組合 総合病院水島協同病院	岡山県倉敷市水島南春日町1-1
5345	存続	医療法人水清会 水島第一病院	岡山県倉敷市神田2-3-33
5346	存続	水和会 総合病院 水島中央病院	岡山県倉敷市水島青葉町4-5
5347	存続	三菱自動車(株) 三菱水島病院	岡山県倉敷市水島高砂町6-1
5350	存続	新風会 玉島中央病院	岡山県倉敷市玉島中央町1-4-8
5372	存続	津山慈風会 津山中央病院	岡山県津山市川崎1756
5378	存続	緑十字会 笠岡中央病院	岡山県笠岡市笠岡5102-14
5375	存続	赤磐郡医師会病院	岡山県赤磐市下市187-1
5399	存続	中山病院	岡山県真庭市久世2508
5357	存続	独立行政法人国立病院機構南岡山医療センター	岡山県都窪郡早島町大字早島4066

【 広島県 】

5430	存続	広島市立 広島市民病院	広島県広島市中区基町7-33
5466	存続	県立広島病院	広島県広島市南区宇品神田1-5-54
5467	存続	広島大学病院	広島県広島市南区霞1-2-3
5524	存続	独立行政法人国立病院機構呉医療センター	広島県呉市青山町3-1
5528	存続	独立行政法人労働者健康福祉機構 中国労災病院	広島県呉市広多賀谷1-5-1
5529	存続	国家公務員共済組合連合会 呉共済病院	広島県呉市西中央2-3-28
5555	存続	清幸会 土肥病院 (現: 医療法人清幸会 土肥病院)	広島県三原市城町1-14-14
5514	存続	叙叙会 福山第一病院	広島県福山市南蔵王町5-14-5
5562	存続	みのり会 北川病院	広島県府中市元町43-1
5564	存続	難波病院 (現: なんば診療所)	広島県府中市土生町1572-2

【 山口県 】

5616	存続	下関市立中央病院	山口県下関市向洋町1-13-1
5669	存続	宇部興産株式会社中央病院	山口県宇部市西岐波750
5672	存続	山口大学医学部附属病院	山口県宇部市南小串1-1-1
5700	廃院等	坂田外科	山口県宇部市東芝中町4-40
5659	存続	済生会 山口総合病院	山口県山口市緑町2-11
5655	存続	防府消化器病センター 防府胃腸病院 (現: 財団法人防府消化器病センター 防府胃腸病院)	山口県防府市駅南町14-33
5627	存続	岩国みなみ病院	山口県岩国市南岩国町2-77-23
5628	存続	独立行政法人国立病院機構岩国医療センター	山口県岩国市黒磯町2-5-1

	存続・廃院等	施設名	所在地
5651	存続	社会保険 徳山中央病院	山口県周南市孝田町1-1

【 徳島県 】

5739	存続	徳島赤十字病院	徳島県小松島市小松島町字井利ノ口103番地
------	----	---------	-----------------------

【 香川県 】

5766	存続	高松市民病院	香川県高松市宮脇町2-36-1
5768	存続	香川県立中央病院	香川県高松市番町5-4-16
5769	存続	高松赤十字病院	香川県高松市番町4-1-3
5807	存続	独立行政法人労働者健康福祉機構 香川労災病院	香川県丸亀市城東町3-3-1
5803	存続	医療法人財団 大樹会 総合病院 回生病院	香川県坂出市室町3-5-28
5811	存続	独立行政法人国立病院機構普通寺病院	香川県普通寺市仙遊町2-1-1
5813	存続	独立行政法人国立病院機構香川小児病院	香川県普通寺市普通寺町2603
5822	存続	三豊総合病院	香川県観音寺市豊浜町姫浜708
5798	存続	国立大学法人香川大学医学部附属病院	香川県木田郡三木町池戸1750-1

【 愛媛県 】

5841	存続	独立行政法人国立病院機構四国がんセンター	愛媛県松山市南梅本本町甲160
5847	存続	松山赤十字病院	愛媛県松山市文京町1
5919	存続	宇和島市立宇和島病院 (現:市立宇和島病院)	愛媛県宇和島市御殿町1-1
5872	存続	住友金属鉱山㈱ 住友別子病院 (現:住友別子病院)	愛媛県新居浜市王子町3-1
5879	存続	健生会 循環器科林病院 (現:循環器科林病院)	愛媛県新居浜市中西町6-46
5934	存続	神野外科	愛媛県西条市三津屋南8-24
5867	存続	独立行政法人国立病院機構愛媛病院	愛媛県東温市横河原366
5868	存続	国立大学法人愛媛大学医学部附属病院	愛媛県東温市志津川

【 高知県 】

5958	存続	恕泉会 内田脳神経外科	高知県高知市塚ノ原37
5962	存続	近森会 近森病院	高知県高知市大川筋1-1-16
5965	存続	高知県・高知市病院組合高知中央病院 (現:高知医療センター)	高知県高知市丸ノ内1-7-52西庁舎7F
5973	存続	高知医療生活協同組合 高知生協病院	高知県高知市口細山206-9
5981	存続	山崎内科泌尿器科	高知県高知市朝倉横町10-45
5982	存続	独立行政法人国立病院機構高知病院	高知県高知市朝倉西町1-2-25
6013	存続	国立大学法人高知大学医学部附属病院	高知県南国市岡豊町小蓮185-1

存続・廃院等	施設名	所在地
6028 廃院等	高知県立 西南病院	高知県中村市右山1973

【 福岡県 】

6033	存続	JR九州病院	福岡県北九州市門司区高田2-1-1
6076	存続	北九州市立 若松病院	福岡県北九州市若松区浜町1-17-1
6050	存続	北九州病院 北九州中央病院	福岡県北九州市小倉北区香春口1-13-1
6053	存続	財団法人平成紫川会 社会保険小倉記念病院	福岡県北九州市小倉北区貴船町1番1号
6063	存続	福岡県済生会 八幡総合病院 (現: 社会福祉法人恩賜財団済生会支部 福岡県済生会 八幡総合病院)	福岡県北九州市八幡東区春の町5-9-27
6069	存続	九州厚生年金病院	福岡県北九州市八幡西区岸の浦一丁目8番1号
3072	存続	産業医科大学病院	福岡県北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1
6114	存続	九州大学病院	福岡県福岡市東区馬出3-1-1
6102	存続	福岡市立 こども病院・感染症センター	福岡県福岡市中央区唐人町2-5-1
6125	存続	福岡大学病院	福岡県福岡市城南区七隈7-45-1
6166	存続	福岡県済生会 大牟田病院	福岡県大牟田市大字田隈810
6167	存続	医療法人親仁会 米の山病院	福岡県大牟田市今山2324-1
6217	存続	久留米大学病院	福岡県久留米市旭町67
6222	存続	天神会 古賀クリニック	福岡県久留米市天神町106-1
6223	存続	花畑病院	福岡県久留米市西町914
6229	存続	雪の聖母会 聖マリア病院	福岡県久留米市津福本町422
6194	存続	麻生 飯塚病院 (現: 飯塚病院)	福岡県飯塚市芳雄町3-83
6210	存続	田川市立病院	福岡県田川市大字糶1700-2
6242	存続	公立 八女総合病院	福岡県八女市大字高塚540-2
6230	存続	白髪会 足立消化器科整形外科医院	福岡県大川市榎津大溝332-2
6192	存続	福岡大学筑紫病院	福岡県筑紫野市大字俗明院1-1-1
6185	存続	独立行政法人国立病院機構福岡東医療センター	福岡県古賀市千鳥1-1-1
6188	存続	福岡県立 遠賀病院 (現: 遠賀中間医師会おかがき病院)	福岡県遠賀郡岡垣町大字手野145

【 佐賀県 】

6297	存続	佐賀県立病院好生館	佐賀県佐賀市水ヶ江1-12-9
6326	存続	佐賀大学医学部附属病院	佐賀県佐賀市鍋島5-1-1
6316	存続	唐津赤十字病院	佐賀県唐津市二太子1-5-1

【 長崎県 】

	存続・廃院等	施設名	所在地
6360	存続	長崎大学医学部・歯学部附属病院	長崎県長崎市坂本1-7-1
6376	存続	佐世保市立総合病院	長崎県佐世保市平瀬町9-3
6403	存続	健康保険 諫早総合病院	長崎県諫早市永昌東町24-1
6413	存続	独立行政法人国立病院機構長崎医療センター	長崎県大村市久原2-1001-1

【 熊本県 】

6438	存続	芳仁会 山口病院	熊本県熊本市田崎町3-1-17
6444	存続	国立大学法人熊本大学医学部附属病院	熊本県熊本市本荘1-1-1
6447	存続	十善会 十善病院	熊本県熊本市南熊本3-6-34
6452	存続	済生会 熊本病院	熊本県熊本市近見5-3-1
6458	存続	熊本市立 熊本市市民病院	熊本県熊本市湖東1-1-60
6460	存続	熊本赤十字病院	熊本県熊本市長嶺南2-1-1
6512	存続	独立行政法人労働者健康福祉機構 熊本労災病院	熊本県八代市竹原町1670
6513	存続	上田歯科	熊本県八代市本町2-3-31
6505	存続	荒尾市民病院	熊本県荒尾市荒尾2600
6508	存続	公立 玉名中央病院	熊本県玉名市中1950

【 大分県 】

6553	存続	大分県立病院	大分県大分市大字豊饒476
6590	存続	花井歯科クリニック	大分県佐伯市駅前2-3-22
6606	存続	大分大学医学部附属病院	大分県由布市挾間町医大ヶ丘1-1

【 宮崎県 】

6626	存続	宮崎県立 宮崎病院	宮崎県宮崎市北高松町5-30
6630	存続	同心会 古賀総合病院	宮崎県宮崎市池内町数太木1749-1
6663	存続	都城市郡医師会病院	宮崎県都城市大岩田町5822-3
6645	存続	伸和会 共立病院	宮崎県延岡市中川原町3-42
6671	存続	宮崎県立 日南病院	宮崎県日南市木山1-9-5
6673	存続	国立大学法人宮崎大学医学部附属病院（現：宮崎大学医学部附属病院）	宮崎県宮崎郡清武町大字木原5200

【 鹿児島県 】

6711	存続	国立大学法人鹿児島大学病院	鹿児島県鹿児島市桜ヶ丘8-35-1
6760	存続	奄美医療生活協同組合 徳之島診療所	鹿児島県大島郡徳之島町亀津7554

【 沖縄県 】

	存続・廃院等	施設名	所在地
6858	存続	沖縄赤十字病院	沖縄県那覇市古波蔵4-11-1
6872	存続	独立行政法人国立病院機構沖縄病院	沖縄県宜野湾市我如古3-20-14
6868	存続	博愛会 牧港中央病院	沖縄県浦添市字牧港1199
6865	存続	医療法人 和の会 与那原中央病院	沖縄県島尻郡与那原町字与那原2905
6864	存続	信和会 沖縄第一病院	沖縄県島尻郡南風原町字兼城642-1
6881	存続	沖縄県立 那覇病院 (現：沖縄県立南部医療センター・ こども医療センター)	沖縄県島尻郡南風原町字新川118-1

(照会先)

厚生労働省医薬食品局

血液対策課長 新村和哉 (内2900)

血液対策企画官 植村展生 (内2901)

平成20年5月9日

医薬食品局血液対策課

フィブリノゲン製剤をフィブリン糊として使用した可能性のある医療機関の追加について

- 4月25日までに、厚生労働省ホームページ上の「C型肝炎ウイルス検査受診の呼びかけ（フィブリノゲン製剤納入先医療機関名の再公表について）」の公表医療機関等リストの590の医療機関の備考欄に、「フィブリン糊として使用した可能性があるとの報告あり。」という記載を追加したところですが、その後、新たに4施設から、フィブリノゲン製剤をフィブリン糊として使用した可能性があるとの報告があったため、同様の記載の追加を行いましたので、お知らせいたします。

【参考】

公表医療機関等リストの備考欄にフィブリン糊についての記載を追加した医療機関の抜粋(5月9日追加分)

No.	存続・廃院等	施設名	所在地
-----	--------	-----	-----

【 愛知県 】

3719	存続	碧南市民病院	愛知県碧南市平和町3-6
------	----	--------	--------------

【 大阪府 】

4419	存続	独立行政法人国立病院機構 刀根山病院	大阪府豊中市刀根山5-1-1
------	----	--------------------	----------------

【 福岡県 】

6212	存続	福岡県社会保険医療協会 社会保険 田川病院 (現：社会保険 田川病院)	福岡県田川市上本町10-18
------	----	--	----------------

【 沖縄県 】

6895	存続	沖縄県立 宮古病院	沖縄県宮古島市字東仲宗根807
------	----	-----------	-----------------